

令和2年12月8日

校長先生のお話

### 展覧会を終えて

あいさつをしますが、大きな声は出さないで、小さな声でしましょう。

皆さんおはようございます。

まず、寒くなってきましたが、半袖でがんばっている人がいます。今、半袖の人は、その場に立ってください。寒くなっても薄着でがんばっている人に拍手をしましょう。

さて、先週の金曜日と土曜日は展覧会でした。皆さんの素晴らしい作品が体育館に並んでいました。他の学校の先生や地域の方も、たくさんほめてくれました。売ってほしい、入場料をとってもいいと言う声も聞かれました。校長先生の感想を順番に言います。

1年生の「大きな花がさいたよ」は花びらを重ねて切って色を塗って貼り付けたことで、大きなおもしろい花びらができていました。「どうぶつランド」はいろいろな動物がいて、楽しくできました。

2年生はお面「かぶってへんしん」は、いろいろな顔があって楽しみながら作ったことがわかりました。「ひみつのおしろ」は窓を開けながら、いろいろなお話を考えながら作った様子が想像できました。

3年生の「さんさんタウン」も細かいところまでよくできていて、お話、ストーリーを考えながら、楽しみながら作っただろうなと感じました。「しんかい魚」の版画もよくできていました。鉄のような色あいで芸術性を感じました。

4年生は、新種発見がいろいろな材料をおもしろく組み合わせていました。「大航海」も大きな船から小さな船までありました。一生懸命釘を打ったり、ひもを巻いたりする様子が想像できました。「ぎりぎりハウス」はガムテープの使い方に成程と思いました。

5年生は「滝めぐり」はしぶきの様子がよくかけていました。なかよし動物も工夫して切ってあって、地域の方がとてもほめてくださいました。「りゅうぐう城の仲間」は鉄みたいで本当に紙なのか、触りたくなりました。クッションはいろいろな表情があって、楽しかったです。

6年生もどれも上手でした。「花」は木の板に描いてあり、高級感があって、それだけで上手に見えました。「風景」はタブレットを活用して細かいところまでていねいによくかけました。「いす」もバラエティに富んでいて、個性を感じました。バッグやエプロンも丁寧に仕上げられていました。

それから、塔のように立っていた5年生と、天井に広がっていた6年生の学年作品は、とてもダイナミックで、会場を華やかにしていました。そして、あちこちにある時間があるときに作った、指人形など、いろいろな作品からも楽しさを感じました。皆さんの頑張りや作るときの気持ちがよく表れていた展覧会でした。これからも工夫して楽しみながら、いろいろな絵を描いたり、作ったりしてください。

12月に入って、寒いけれど、今週も手洗い、マスク、ソーシャルディスタンスに気をつけて健康に過ごしましょう。